

様

たび
旅

奥会津の旅

～大内宿と伊佐須美神社と酒蔵めぐり～

《 飛鳥労働組合板橋支部主催 親睦旅行 》

2024年4月8日(月) ～ 2024年4月9日(火)

*自由散策：鶴ヶ城の夜桜(鶴ヶ城公園桜まつり)の散策(一日目の夜)

《 目次 》

旅の日程	1
目的地①：大内宿～大内宿とは？～	2
目的地①：大内宿～散策MAP～	3
目的地①：大内宿～見晴台とお土産～	4
目的地①：大内宿～唯一無二の食べ物～	5
目的地①：大内宿～食べて飲んでみて～	6
目的地②：末廣酒造～見学&買物～	7
宿泊地：東山温泉～会津の奥座敷～	8
宿泊地：東山温泉～御宿東鳳～	9
宿泊地：東山温泉～御宿東鳳 施設案内1～	10
宿泊地：東山温泉～御宿東鳳 施設案内2～	11
参考1：会津と鶴ヶ城～豆知識～	12
参考2：ならぬものはなりませぬ～豆知識～	13
自由散策：鶴ヶ城の夜桜～鶴ヶ城公園桜まつり～	14
目的地③：伊佐須美神社～参拝～	15
目的地③：伊佐須美神社～パワースポット～	16
目的地④：向山製作所～至高のスイーツ～	17
目的地⑤：奥の松酒造～ギャリ-見学&買物～	18
お土産処：安達太良SA～ふくしま土産～	19
参考3：高村光太郎文学(二本松市 安達太良SA)	20

《 旅の日程 》

*** 一日目 ***

◆	出発地	飛鳥交通第二
	9:00	

◆	9:55	羽生PA
	休憩	
	10:10	

◆	11:15	黒磯PA
	休憩	
	11:30	

◆	13:20	大内宿
	目的地①	
	14:50	

◆	15:50	末廣酒造
	目的地②	
	16:20	

◆	16:30	東山温泉御宿東鳳
	宿泊	
	-	

◆	20:00	鶴ヶ城 鶴ヶ城公園桜まつり
	自由散策	

*** 二日目 ***

◆	出発地	御宿 東鳳
	9:00	

◆	9:00	伊佐須美神社
	目的地③	
	10:20	

◆	11:40	向山製作所
	目的地④	
	12:40	

◆	12:50	奥の松酒造
	目的地⑤	
	13:20	

◆	13:40	安達太良SA
	お土産処	
	14:20	

◆	16:20	佐野SA
	休憩	
	16:40	

◆	18:00	飛鳥交通第二
	解散	

《 目的地①：大内宿～大内宿とは？～ 》

大内宿は会津若松城下と日光（栃木県日光市）を繋ぐ会津西街道又は下野街道と呼ばれる街道の宿場町でした。江戸時代に入り街道が整備されると会津西街道は会津藩（福島県会津若松市）や新発田藩（新潟県新発田市）、村上藩（新潟県村上市）、米沢藩（山形県米沢市）の参勤交代に使用され、経済的にも廻米道として利用されるなど重要視されました。



大内宿の地名の由来は、伝承によると高倉宮以仁王（後白河天皇の第三皇子）が平家打倒を画策し治承4年（1180年）に挙兵しましたが、宇治平等院の戦いで敗北し越後国小国の領主小国頼之（源頼政の弟）を頼って当地（山本村）に逗留した際、宮中の「大内裏（だいだいり）」に良く似た風景だったことから大内に改めたと伝えられています。天正18年（1590年）の小田原の役では会津黒川城（会津若松城）の城主伊達政宗は会津西街道を使い小田原参陣を試み大内宿まで進軍しましたが、敵兵が多かった事から一端引き換えし米沢城（山形県米沢市）を経由して小国、越後、信濃を経て小田原参陣を果たしています。同年、奥州仕置きを終えた豊臣秀吉が黒川城から宇都宮城（栃木県宇都宮市）に戻る際も会津西街道を利用し大内宿を通過しています。



「大内宿雪まつり」は、この大内宿がまっしろな深い雪に包まれる2月の第2土曜・日曜に毎年行なわれます。街道沿いには住民たちによる手作りの雪燈籠がいくつも置かれ、御神火をいただいた下帯姿の男衆がひとつひとつに火を入れてまわります。

夜には、冬の澄み渡った大空に花火が打ち上がり、雪燈籠の炎で幻想的な雰囲気包まれた町並みを華やかに彩ります。その情景は、一度見たら忘れられないものになるでしょう。

《 目的地①：大内宿～散策MAP～ 》



片道500m
40分程で往復できる
様です。。。

《 目的地①：大内宿～見晴台とお土産～ 》

【見晴台へのルート】



1. 入口から真っ直ぐ



2. 突き当り左折



3. 右手の階段上る(迂回は直進)



4. 急な階段



5. 上って右折



到着。。。ステキ！

【おみやげetc….....】



会津木綿、久留米織/吉美屋



栃もちと豆もち/富士屋



そばのハチミツ/とちのハチミツ



会津漆器/松葉屋



蔵元「会津錦」から3種類の日本酒、方言がラベルに！！

本家扇屋

こでらんこ



おじいちゃん、おばあちゃんの手作り人形
えびす屋



会津産のそば粉を使用した半生そば
松本屋



オリジナルのお酒「立葵」や「雪中百姫」
三澤屋

《 目的地①：大内宿～唯一無二の食べ物～ 》



食べ方の由来は、細く長い夫婦の未来や子孫繁栄を願う「そば口上」の存在をお店側がお客様から耳にして（「そば口上」の信ぴょう性については後述）、メニューに取り入れたところから始まったとの事

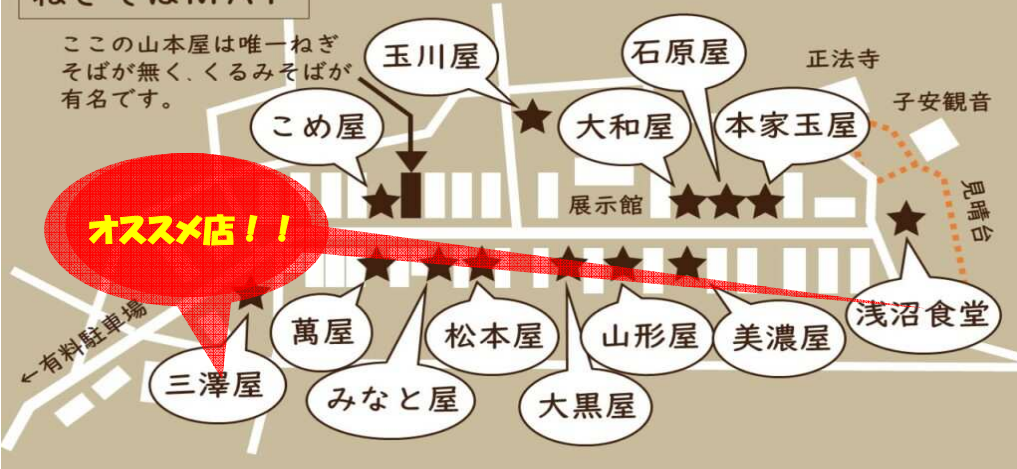
※必ず食べてほしい、
チャレンジしよう！！

【有名なそば】の里
（高遠そば）

ねぎそば 900～1400円

ねぎそばMAP

ここの山本屋は唯一ねぎそばが無く、くるみそばが有名です。



「ねぎそば」は会津地方に昔から伝わる風習です。蕎麦椀に生ねぎ一本入ってきます。生ねぎは蕎麦の味を出すためのものではなく、子孫繁栄を願ったもので、婚礼などのめでたい席で宴たけなわとなった頃、料理番（今の板長に当たる方）が「そば口上」をした後で客人にふるまわれたもの。「ねぎそば(高遠そば)」は、その名が示すように高遠藩（長野県伊那市高遠町）が発祥の地。直線距離でも200キロ以上離れた会津に伝わった経緯をたどると、卓越した指導力を発揮し、名君として名を残す会津藩祖、保科正之がキーマンに浮かび上がる。江戸時代初期に徳川2代将軍秀忠の四男として生まれた正之は、幼少期に高遠藩の養子に迎えられ、後に藩主を務めた経緯があり、高遠そばは身近な存在だった。正之は無類のそば好きとして知られ、城では客人へのもてなし料理として高遠そばを振る舞った。1643（寛永20）年、国替えて会津藩に移る際に、そば職人も連れて行ったことで、会津でも高遠そばが広まったとされる。

《 目的地①：大内宿～食べて飲んでみて～ 》



↑ 山ぶどうジュース

大内宿ではあちこちで山ぶどうジュースが売られています。小さなグラスで1杯売りしているのが気軽に試せます。

「馬肉」が会津で食べられるようになるのは、1868年の戊辰戦争からで「牛鍋」とともに「馬肉」が食されたのです。

会津の馬刺し ↓



↑ 栃もち(あんこ・きなこ)

苦味を取り除くために丁寧に作られた栃餅はなかなか味わう機会も多くないのでぜひ食べてほしい

半つきのご飯を丸めて串にさし、じゅうねん(エゴマ)味噌を塗って炭火で香ばしく焼いた素朴な郷土料理

しんごろう ↓

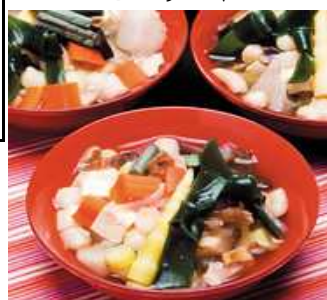


↑ 天ぶらまんじゅう

江戸時代の大名である保科正之が、長野県の高遠藩から会津藩へ移ったときに伝わったという説が濃厚

こづゆは福島県会津地方の郷土料理、会津藩の参勤交代の折に食された料理。冠婚葬祭や正月などに欠かせない料理

こづゆ ↓



←岩魚の骨酒

岩魚 & 鮎(季節)

岩魚の塩焼き→

山間の大内宿、清流に岩魚が踊ります。骨酒・塩焼きは、囲炉裏の炭火で焼き上げ身はふっくら頭と尾は加加香ばしく余すところなく食べられる



《 目的地②：末廣酒造～見学&買物～ 》

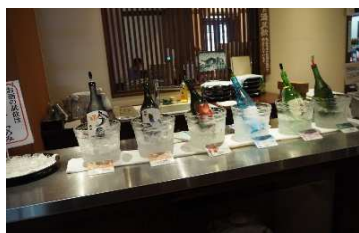


【酒蔵 ～末廣酒造 嘉永蔵～ 見学】

〈見学所要時間〉 30分

【試飲(テイティング)】

【買物(好みの日本酒が買える)】



試飲
+
購入



《 宿泊地：東山温泉～会津の奥座敷～ 》



東山温泉の歴史

会津の奥座敷・東山温泉は今から約千三百年前、名僧・行基によって発見されたと言われ、奥羽三楽郷に数えられる歴史ある温泉郷です。
 人口十二万人の会津若松市の中心地から車でわずか10分程度の便利な場所にこれだけの規模と歴史、豊かな美しい自然を誇る温泉地は他に類を見ません。
 竹久夢二や与謝野晶子などの墨客にもこよなく愛された湯の街でもあります。開湯は8世紀後半、または天平年間に行基によってなされたと伝えられる。伝承によると、三本足の烏に導かれて発見したという。江戸時代には会津藩の湯治場として栄え、会津若松の奥座敷として発展した。会津民謡に登場する小原庄助ゆかりの温泉とされる。

旅館・ホテル

- 1 MLK&RA Inn
- 2 庄助の宿 蔵の湯
- 3 東山のイートホテル
- 4 山崎
- 5 元福有馬邸
- 6 三ツ旅館
- 7 くつろぎ宿 湯郷
- 8 月の夜明け 芦名
- 9 松家
- 10 今昔亭
- 11 おやど 東山
- 12 赤子丸伏見荘
- 13 月の夜明け
- 14 東山ブランドホテル
- 15 東山イートホテル
- 16 くつろぎ 千代湯
- 17 東山ブランドホテル新風月
- 18 湯郷旅館
- 19 東山温泉観光協会

楽しむ

- 1 東山温泉
- 2 高崎が伊豆山
- 3 東山温泉口
- 4 温泉 999-119
- 5 町営の湯
- 6 竹久夢二の碑
- 7 与謝野晶子の碑
- 8 雨降川
- 9 湯治場 八景園
- 10 湯治場 八景園

食べる

- 1 湯治場 八景園
- 2 湯治場 八景園
- 3 湯治場 八景園
- 4 湯治場 八景園
- 5 湯治場 八景園
- 6 湯治場 八景園
- 7 湯治場 八景園
- 8 湯治場 八景園
- 9 湯治場 八景園
- 10 湯治場 八景園
- 11 湯治場 八景園
- 12 湯治場 八景園
- 13 湯治場 八景園
- 14 湯治場 八景園
- 15 湯治場 八景園
- 16 湯治場 八景園
- 17 湯治場 八景園
- 18 湯治場 八景園
- 19 湯治場 八景園
- 20 湯治場 八景園

《 宿泊地：東山温泉～御宿東鳳～ 》



歴史に抱かれた城下町の風情。受け継がれる伝統と文化。会津の魅力を存分に味わう。知る人ぞ知る一瞬を体験する。新たに生まれる未来を先取りする。「御宿 東鳳」のご滞在は、そのすべてを叶えられる扉となります。城下町を見渡せる展望露天風呂。温泉で、ゆったりと、癒されるひととき。風土と暮らしのなかで育まれた郷土料理。くつろぎながら、楽しみながら、歴史、伝統、文化を味わっていただける館内でのおもてなし。まだ出会ったことのない会津が、ここからはじまります。



棚雲（たなぐも）の湯



宙（そら）の湯

効能：動脈硬化、きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病、急性疾患、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、慢性消化器病、痔病、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進



ロビー・ラウンジ



本館 和室



宴会場



売店（お土産&おつまみ）～22：00迄



こだわりの朝食ビュッフェ



朝市 毎朝6:00～9:00

《 宿泊地：東山温泉～御宿東鳳 施設案内1～ 》

1F



2F



製氷機・・・ロビー階（2階）ラウンジ

《 宿泊地：東山温泉～御宿東鳳 施設案内2～ 》

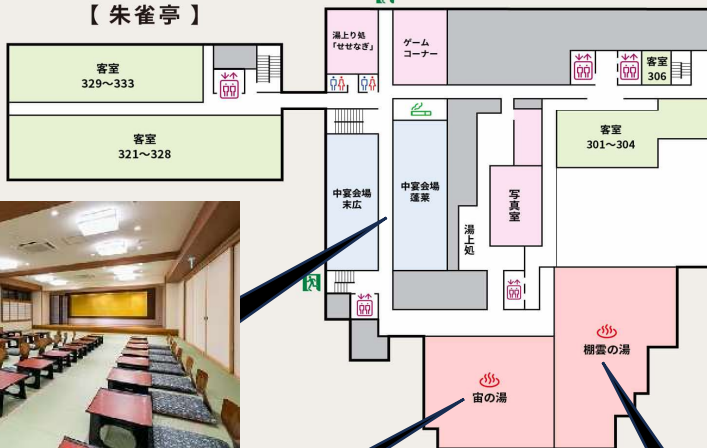
自販機・・・3階連絡通路(飲み物)

【本館】

3F

【朱雀亭】

【タワー館】



製水機・・・ロビー階(2階)ラウンジ 自販機・・・3階連絡通路(飲み物)

カラオケルーム・・・14:00~24:00 ※ラストオーダー 23:00 2室 ~25名様

※全館・全客室で無線LANでのインターネット接続が可能

○ 当日変更

会津東山温泉 東鳳 お部屋割り

敬称略

お部屋	定員	お部屋の主	お部屋割り				
1201 号室	5名	河見水葵					※女性部屋
1202 号室	6名	南雲 一	鶯 重則	原島徳良	永瀧典久		※クラウド部屋
1203 号室	6名	野木正範	伊藤俊夫	前垣敏治	黒岩 博	三葛木 淳	※親睦部屋1
1101 号室	5名	張本洋一	石田則子				※家族部屋
1102 号室	6名	高木 穰	高野裕司	北原 学	二瓶 一也	熊田裕貴	※問題児部屋
1103 号室	6名	濱田正文	小林保夫	櫻村 毅	石原 章	宮 徳孝	※麻雀部屋
1104 号室	6名	下川慶一	吉田 廣	佐藤真一	大塚克弘	荻原敝弘	※親睦部屋2

※お部屋の主様は、職場委員の皆様を中心にご協力お願いいたします。

※お部屋の主様は、部屋と金庫の鍵、冷蔵庫の管理 (翌朝フロントで部屋毎にご精算お願いいたします)

《 参考1：会津と鶴ヶ城～豆知識～ 》

地名「会津」の由来「あいづ」の名前は、崇神天皇（すじんてんのう）の時代に、北陸道を下る大彦命（おおびこのみこと）と、東海道を下る建沼河別命（たけぬなかわわけのみこと）の親子が、この地で出会ったことに由来するとされています。古くは「相津」と書かれていましたが、後に現在の「会津」へと変化したと言われています。

【会津の三泣き】

初めて会津に移り住む人は、よそ者に対する会津人のとっつきにくさに涙を流す。やがて会津での生活になれてくると、会津人の温かな心に涙を流す。そして会津を去るときには、情の深さに心を打たれ、別れがつかなく離れがたくて三度目の涙を流す。



【天下の名城 鶴ヶ城 600年の歴史】

鶴ヶ城は、会津盆地の五街道が集まる地に築かれた。会津盆地は南北約34km、東西約13kmの広さで、南東に東山温泉の上流を水源とする湯川があり、その扇状地にある小田垣の丘に鶴ヶ城が築かれた。

室町時代の至徳元年(1384)、葦名直盛が最初に築いて黒川城と称したのが鶴ヶ城の前身で、天守閣は、天正18年(1590) 蒲生氏郷が入部して七重の天守閣を建てたのに始まり、のち寛永16年(1639)加藤嘉明の子成明が城

【歴代城主】

- ★会津の戦国大名、葦名（あしなし）氏（1384年～1589年）
- ★伊達正宗の支配はわずか1年余り（1589年～1590年）
- ★蒲生氏郷が会津若松の基礎を造る（1590年～1595年）
- ★上杉景勝（1598年～1601年）
- ★再び蒲生家が会津に（1601年～1627年）
- ★加藤嘉明が現在の会津若松城を造る（1627年～1643年）
- ★保科正之から続く徳川親藩、幕末まで（1643年～1868年）

※3代、正容（まさかた）から松平性に改姓）

《 参考2：ならぬものはなりません～豆知識～ 》

★「白虎隊」も学んだ日進館を紹介

日新館は、1803年、武士の時代の末期に人材の育成を目的に建設された会津藩の藩校です。藩士の子弟は10歳で入学して学問や武道に励み心身の鍛錬に努めました。約26,000平方メートルの敷地に、武道場や天文台、日本最古のプールといわれる水練水馬池などがあり、多くの優秀な人材を輩出しました。

日新館に入学する前の藩士の子供たちは、「什（じゅう）」と呼ばれる十人前後それは生活や道德上の教えて「什の掟」と呼ばれ、最後は必ず「ならぬことはならぬものです」で締められ、子どもたちは厳格に付けられました。「利を求めず、義に生きる」という会津藩士の精神は、こうした幼少の頃からの徹底的な躾と教育が土壌となり、会津藩士の侍精神へと導いたのかもしれない。



★「什の掟」を紹介

一、年長者（としうえのひと）の言ふことに背いてはなりません

一、年長者にはお辞儀をしなければなりません

一、嘘言（うそ）を言ふことはなりません

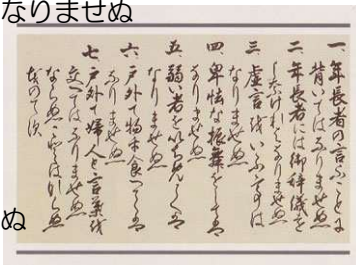
一、卑怯な振舞をしてはなりません

一、弱者をいぢめてはなりません

一、戸外で物を食べてはなりません

一、戸外で婦人（おんな）と言葉を交へてはなりません

ならぬことはならぬものです



「NHK大河ドラマ八重の桜」でも描かれている

【戊辰戦争後の会津の人々】

戊辰戦争に敗れ領地を没収された会津藩が明治2年(1869年)11月に再興を許された斗南藩(現在の青森県下北地方)。

翌年4月から旧藩士らが移住を開始したが、寒冷地の過酷な自然条件の中で苦しい生活を強いられた。

その後、明治4年(1871年)7月14日の廃藩置県で斗南県となり、さらに9月に



「NHK大河ドラマ八重の桜」の舞台

※綾瀬はるか主演

綾瀬さんは、ロケ以降も度々会津に訪問されています。

青森県発足時点では、会津からの移住人員1万7327人のうち3300人は既に他地域への出稼ぎで離散してしまっており、青森県内には1万4000人余の斗南藩士卒族が残留していた。その後も廃藩置県による旧藩主の上京により、移住してきた者の送籍・離散が相次ぎ、明治7年(1874年)末までには約1万人が会津に帰郷している。

《 自由散策：鶴ヶ城の夜桜～鶴ヶ城公園桜まつり～ 》



さあ、、、夜桜を楽しみましょう。。。
やっぱり、夜桜だね～

※ご報告

当日、、、残念ながら桜が1分が2分咲き状態、、に加え宴会が盛り上がり時間押しが発生、、桜まつりの時間に間に合わず、、、断念



会津戦争の舞台となった会津若松の「鶴ヶ城」。鶴ヶ城は、日本唯一の赤瓦を使用した城であったり、会津を収めた6家もの城主の歴史が詰まり、会津戦争で約1ヵ月もの期間、籠城に耐えた魅力の沢山詰まったお城です。

桜の開花時期に合わせ、4月上旬から5月上旬の期間を「鶴ヶ城さくらまつり」と称し、イベントを開催。東日本最大級の規模で史跡内全体をライトアップし、夜空に浮かび上がる1000本の桜の幻想的な美しさを楽しめる「鶴ヶ城公園ライトアップ」が見どころです。

鶴ヶ城公園桜まつり 21:30迄

49分
3.3 km

宮泉銘醸株式会社
鶴ヶ城会館
福島県立博物館
鶴ヶ城
鶴ヶ城市民公園
会津風雅堂
会津風雅堂
小田山公園
八宮
御宿 東風

旅先で「お花見」
しかも夜桜、
オツですね～

タクシー
3.5km 10分

《 目的地③：伊佐須美神社～参拝～ 》



社伝によると、凡そ二千有余年前第10代崇神天皇10年に諸国鎮撫の為に遣わされた大毘古命とその子 建沼河別命が会津にて行き逢い、天津嶽（現・新潟県境の御神楽嶽）において伊弉諾尊と伊弉冉尊の祭祀の礼典を挙げ、国家鎮護の神として奉斎した事に始まると伝えられます。

我が国最古の歴史書とされる『古事記』には「大毘古命は先の命のまにまに、高志国に罷り行き。ここに東の方より遣はさえし建沼河別、その父大毘古と共に相津に往き遇ひき。かれ、そこを相津と謂ふ。ここを以ちて各遣はさえし国の政を和平して覆奏しき。ここに天の下太平けく、人民富み栄えき。」とあり、“会津”地名発祥の由来と創始を共にしております。

その後、博士山、波佐間山（現・明神嶽）と会津の山々を巡り、第29代欽明天皇13年（552）に高田南原（現・境内高天原）に遷られ、同21年（560）現在の宮地に鎮座されました。以来千四百有余年、大毘古命、建沼河別命 父子も合祀し、四柱の大神を伊佐須美大神と称え奉りお祀り申し上げております。

伊佐須美大神様は、常に世の人々を幸福に導き守護され給い、会津地域はもとより全国の崇敬者へ広大無辺なる御神徳をお授けになります。特に夫婦円満や様々な縁結び、あらゆる殖産興業や土木建築、交通運輸に御利益があると考えられています。

建沼河別命
たけぬなかわわけのみこと

大毘古命
おおひこのみこと

伊弉冉尊
いざなみのみこと

伊弉諾尊
いざなぎのみこと

御祭神
伊祭神四柱を総称して
伊佐須美大明神と奉称

【 境内末社 】



菅原神社

白山神社

殺生石稻荷神社

会津大國魂神社

《 目的地③：伊佐須美神社～パワースポット～ 》



薄墨桜(うすすみさくら)

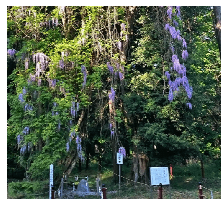
欽明天皇13年(552)に当社が現在地へ遷座された時より当社第一の御神木として伝わり、会津五桜の一つにも数えられ古来より、門外不出の一本桜として他に同じ品種が無く、学名をアイツウスズミと命名されています。



縁結びの紅葉

立派な比婆(樹齢400年以上)に寄り添って生えていることから、寄り添える相手が見つかりますように…添い遂げられますように…と願い事をする人が絶えないパワースポットです。

縁結びの御守りー



飛竜の藤 別名:瑞木の藤

県内有数のフジの巨木として珍しく、根回りは2メートル以上、樹齢は100年以上あるとされ、天に舞い昇る龍の姿になぞえられる力強さが溢れます。



天海大僧正御手植の檜 別名:南光檜 推定樹齢:450年(伝承)

天正6(1571)年に帰省した天海大僧正が、母親の病気回復を祈願して植えられたと伝わり、幹回りは約5mあります。
※天海大僧正は会津美里町に生まれたとされ、徳川家康より三代に巨り厩近として仕え、没後に朝廷より慈眼大師の謚名を賜る。



厄除玉

ゴルフボールほどの大きさの玉に名前を書き、息を吹き入れて悩みや災いを移したら、「厄割り石」に投げる。玉が割れることで、厄を払ってくれます。パリンと割れると、気分もスッキリ。



御朱印

伊佐須美神社の御朱印は見開きの中央にいただくのが、ユニークなところ。「神が宿り、先祖が集うこの場所で、たくさんの人や縁を結び、つながってほしい」と宮司さん。そんな言葉を表すかのように、境内には地元の人、御朱印を求めて訪れた旅人、そして猫やニワトリまでが思い思いの時間を過ごしています。



あやめ苑

回遊式庭園として、現在170種のハナショウブをはじめアヤメやカキツバタが咲き競い、毎年6月15日～7月5日まで「あやめ祭り」が開催されます。春はソメイヨシノをはじめとする桜、秋は隣接する殺生石稻荷神社の紅葉、冬は一面の雪景色など、季節ごとにその表情を変化させます。

《 目的地④：向山製作所～至高のスイーツ～ 》



【電子部品メーカーが生キャラメル??】

向山製作所は、電子部品メーカー。主に電子基板や有機ELパネルなど私たちの生活にも不可欠なものを手掛けている会社です。発端はバブルが弾けた平成7年、15名程の従業員で経営していた向山製作所にも不況の影響が出てきた頃、調理師免許を取るほど料理好きな社長が「何かあった時のために副業を始めよう!」とフード事業を考え始めたのがきっかけ。。。会社にある給湯室でできるものはないか・・・と考えついたのが生キャラメル製造、鮮度や品質に妥協なく作ることができパリのサロンデュショコラにも出店し、向山製作所の生キャラメルは世界にも認められる功績を残すほどのお菓子となりました。

【向山製作所さんとのつながり】

私たち板橋支部では、板橋区労連主催の「東日本大震災復興支援・検証ツアー」に参加していました。向山製作所さんには、まだプレハブの電気部品製造の社屋時代の2014年から2018年、新店舗に移った2019年で6回、2016年4月の板橋支部主催の組合旅行を合わせると計7回訪れています。リーマンショック時の電気部品製造業の低迷で会社をたたむ事も考えたが、従業員の生活を守るため本業とは全く違う生キャラメル製造・販売に行き着く過程の話の直々にお話しいただいて「苦労ばかりで、当時の従業員さんにかなり無理をさせました。労働組合の皆さんからすると、ブラック企業とかなり問題になりますね」と苦笑されていたのが印象に残っています。コロナ禍もあり「復興支援・検証ツアー」が途絶えていた2021年9月に織田社長の訃報を聞き、またお会いできると思っていたが実現できず残念で仕方ありません。



生キャラメル



チーズケーキ



生キャラメルソース
プリン



生キャラメルソース
ポップコーン

《 目的地⑤：奥の松酒造～ギャラリー見学&買物～ 》



技・水・風土

「伊兵衛の吟醸蔵」と讃えられた十六代伊兵衛。その流れを汲む歴代の名杜氏たちが生んだ技は、現在は殿川慶一へと伝承されました。そして、飲みやすく味のある酒といわれる「越後流・南部流の技による二本松の酒」を醸し、各地の鑑評会においても高い評価を得ております。

豊かに湧き出る清冽な水脈

安達太良山に降り積もった雪は、やがて地面に染み込み、約四十年余りの歳月をかけて清冽な水脈となります。この「安達太良山の伏流水」は、酒造りに必要なミネラル分をバランス良く含み、仕込み水として、まさに理想的な名水です。

豊かな自然、恵まれた風土

安達太良山の麓、安達郡の気候は昼夜の温度差が大きく、まさに酒米の生育条件に恵まれた里。美しい渓流、清らかな大気が名酒を育み、貯蔵酒を守ってくれる絶好



大吟醸雫酒 十八代伊兵衛

飲み比べセット

上撰本醸造地酒徳利

《 お土産処：安達太良SA～ふくしま土産～ 》

※ご報告

当日、、、雨のため残念ながら展望できず、、、行楽弁当も車中でいただきました。
お弁当は郡山市から福豆屋さんが安達太良SAまで届けてくださいました。おいしくいただきました。
ありがとうございました。

【安達太良SA 展望台】

安達太良サービスエリアには展望台があり、高村光太郎文学の詩集『智恵子抄』に出てくる「ほんとの空」という言葉で知られている名峰、「安達太良山」が一望できます。
季節ごとに表情を変える美しい山、絶好の撮影スポットです♪♪

【福島の三大銘菓をお土産に、、、】



ままだおる & エキソンパイ/三万石



ゆべし/かんのや



薄皮饅頭/柏屋



売店・レストラン・屋台・フードコートに加えあだたら茶屋/あだたら横丁がプラス



お土産に「生・喜多方ラーメン」



喜多方市の「坂内食堂」本店

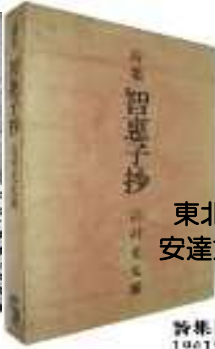
《 参考3：高村光太郎文学(二本松市 安達太良SA) 》



高村 光太郎
(1883-1956)



長沼 智恵子
(1886-1938)



東北自動車道
安達太良SA→

著集『智恵子抄』
1941年(昭和16年)発行



光太郎が智恵子を知ってから、智恵子が亡くなるまでの30年間にわたる作品を集めた。「あどけない話」「樹下の二人」「レモン哀歌」などを含み、最も純粋な愛の詩集である。)油井村漆原(現・二本松市油井)の造り酒屋で生まれた智恵子。生家は、屋号が「米屋」で、清酒「花霞」を醸造した。生家は智恵子の父の死後、事業の不振などで廃業したが、明治初期に建てられた当時の面影をそのままよみがえらせ、一般公開している。

『智恵子抄』から「樹下の二人」(高村光太郎)

——みちのくの安達が原の二本松松の根かたに人立てる見ゆ——

あれが阿多多羅山、あの光るのが阿武隈川。

かうやつて言葉すくなくに坐つてみると、うつとりねむるやうな頭の中に、ただ遠い世の松風ばかりが薄みどりに吹き渡ります。この大きな冬のはじめの野山の中に、あなたと二人静かに燃えて手を組んでみるよろこびを、下を見てみるあの白い雲にかくすのは止ませう。あなたは不思議な仙舟を魂の壺にくゆらせて、ああ、何といふ幽妙な愛の海そこに人を誘ふことか、ふたり一緒に歩いた十年の季節の展望は、ただあなたの中に女人の無限を見せるばかり。無限の境に燃るものこそ、こんなにも情意に悩む私を清めてくれ、こんなにも苦渋を身に負ふ私に爽かな若さの泉を注いでくれる、むしろ魔もののやうに捉へがたい妙に変幻するものですね。

あれが阿多多羅山、あの光るのが阿武隈川。

ここはあなたの生れたふるさと、あの小さな白壁の点点があなたのうちの酒庫。それでは足をのびのびと投げ出して、このがらんと晴れ渡つた北国の木の香に満ちた空気を吸はう。あなたそのもののやうなこのひいやりと快い、すんなりと弾力ある雰囲気肌に洗はう。私は又あした遠く去る、あの無頼の都、混沌たる愛憎の渦の中へ、私の恐れる、しかも執着深いあの人間喜劇のただ中へ。ここはあなたの生れたふるさと、この不思議な別箇の肉身を生んだ天地。まだ松風が吹いてみます、もう一度この冬のはじめの物寂しいパノラマの地理を教へて下さい。

あれが阿多多羅山、あの光るのが阿武隈川。

《 目的地・宿泊地連絡先情報 》

①	大内宿	福島県南会津郡下郷町大字大内	0241-6-1144
②	末廣酒造	福島県会津若松市日新町12-38	0242-27-0002
宿泊	御宿東鳳	福島県会津若松市東山町大字石山院内706	0242-26-4141
	③ 伊佐須美神社	福島県大沼郡会津美里町宮林甲4377	0242-54-5050
④	向山製作所 (大玉ベース店)	福島県安達郡大玉村大山字新田8-1	0243-24-7297
⑤	安達太良SA (高村光太郎と智恵子)	福島県本宮市本宮天ヶ221	0243-33-1151

《 主催者・旅行業者連絡先情報 》

主催	飛鳥労働組合 板橋支部(事務所)	東京都板橋区舟渡3-22-7	090-8517-1580
	飛鳥労働組合 緊急連絡先(携帯)	(同行者) 支部長 鷲 重則	090-3818-5620
		(同行者) 副支部長 熊田裕貴	080-3217-0694
業者	(株)ジャパンスター トラベル(営業所)	東京都北区滝野川7-5-6	03-5907-7600

【 組合からのお願い 】

※添乗員さんからの注意事項を必ず守りましょう

- ① 必ずアンケートにお答えください
(旅行運営上必要となります)ご協力お願いいたします。
- ② 休憩時間や集合時間を守りましょう
- ③ ゴミは各人サービスエリアで捨てましょう
- ④ 貴重品は各自管理お願いします
- ⑤ 旅行の翌日、翌々日は健康診断です飲みすぎやケガに注意しましょう
- ⑥ 旅行での親睦を妨げる行為はやめましょう(ケンカ厳禁!!)
※ケンカの際はYuchanがお相手します。Kumaかも、、、Kacchanちゃんかも、、、
- ⑦ 繁華街には誘惑が多いです。各自気を付け楽しく過ごしましょう
- ⑧ 参加されたみなさんが親睦を深めながら楽しく過ごせるよう
精一杯運営させていただきます。ご協力お願いいたします。

会津の子供たちが学ぶ「十の掟」にもあります。

ならぬものは、なりませぬ。

皆さんに楽しい旅行を、、、

組合執行部一同

～ 飛鳥労働組合WebSite公開 ～

「飛鳥労報」や「大輪」の媒体と「明番集会」を凌ぐ
タイムリーで圧倒的な情報量の発信を
目指し制作公開されました。



飛鳥労働組合 本部

<https://asuka-tu.com>



飛鳥労働組合 赤羽支部

<https://akabane.asuka-tu.com>



飛鳥労働組合 板橋支部

<https://itabashi.asuka-tu.com>



飛鳥労働組合 成城支部

<https://seijyou.asuka-tu.com>



飛鳥労働組合 ゆかいな仲間たち

<https://asuka-community.asuka-tu.com/>



第1版 2023年11月16日
第2版 2024年3月15日

飛鳥労働組合 板橋支部

2023年度 執行部